

令和7年度ワークショップの年間スケジュール(予定)

	第1クール	第2クール	開催形式	対象者	コンテンツ
第1回	6/9(月) 13:00~ 16:00	12月上旬	対面 + オンライン	経営層 + レポート作成担当者	●人的資本経営・開示とは何か ●人的資本経営の重要性 (伊藤邦雄氏がオンラインで登壇予定) ●人的資本経営・開示の事例紹介(その1) ●本取組の活動概要とスケジュール
第2回	7/18(金) 14:00~ 17:00	1/23(金) 14:00~ 17:00	オンライン	レポート作成担当者	●人的資本経営・開示の事例紹介(その2) ●人的資本開示ツールの概要説明 ●人的資本開示レポートの作成に向けた準備
第3回	8/29(金) 14:00~ 17:00	2/27(金) 14:00~ 17:00	オンライン	レポート作成担当者	●人的資本開示ツールの詳細説明 ●人的資本開示レポート作成の進め方 ●人的資本開示レポート作成後の振り返り方法

※ 第1クールと第2クールは同一内容となっております。

※ 年間スケジュールは変更となる可能性があります。詳細については、研究会入会後に事務局より別途 ご案内いたします。



伊藤邦雄氏(研究会 運営委員長)のご紹介

- 企業経営・コーポレートガバナンス研究の第一人者で、人的資本経営に豊富な知見を持つ伊藤邦雄氏(一橋大学 CFO教育研究センター長・一橋大学名誉教授)が研究会の委員長を務めます。
- ワークショップ第1回にオンラインで登壇予定です。

参加条件

- 会員企業・団体等(以下、「会員」といいます。)は、会員の相互の交流等をもって人的資本経営導入・促進を支援する研究会の目的及び事業に賛同する企業・団体等とします。
- 広島県内に本社・本店(事実上のものを含む)を有する企業・団体等が会員となることができます。
- 会員は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体又はその関係者、その他反社会的勢力ではないこと、かつ、将来にわたっても該当しないことを確約します。

他の注意事項については、左下のQRコードからご確認ください

研究会の詳細・入会はこちら

『広島県 人的資本経営研究会』
で検索



研究会に関するお問い合わせ

広島県商工労働局 人的資本経営促進課
人的資本グループ 担当
メールアドレス:syojinkei@pref.hiroshima.lg.jp
電話:082-513-3340



人が活きてる企業こそ、選ばれる。 広島県人的資本経営研究会

会員募集中!
入会費・年会費
無料

「人的資本経営」とは

- 人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方です。

コストとして管理する
可能な限り抑える
(報酬・教育は費用と捉える)

価値創出源泉(資本)として活用する
可能な限り最大化する
(報酬・教育は投資と捉える)

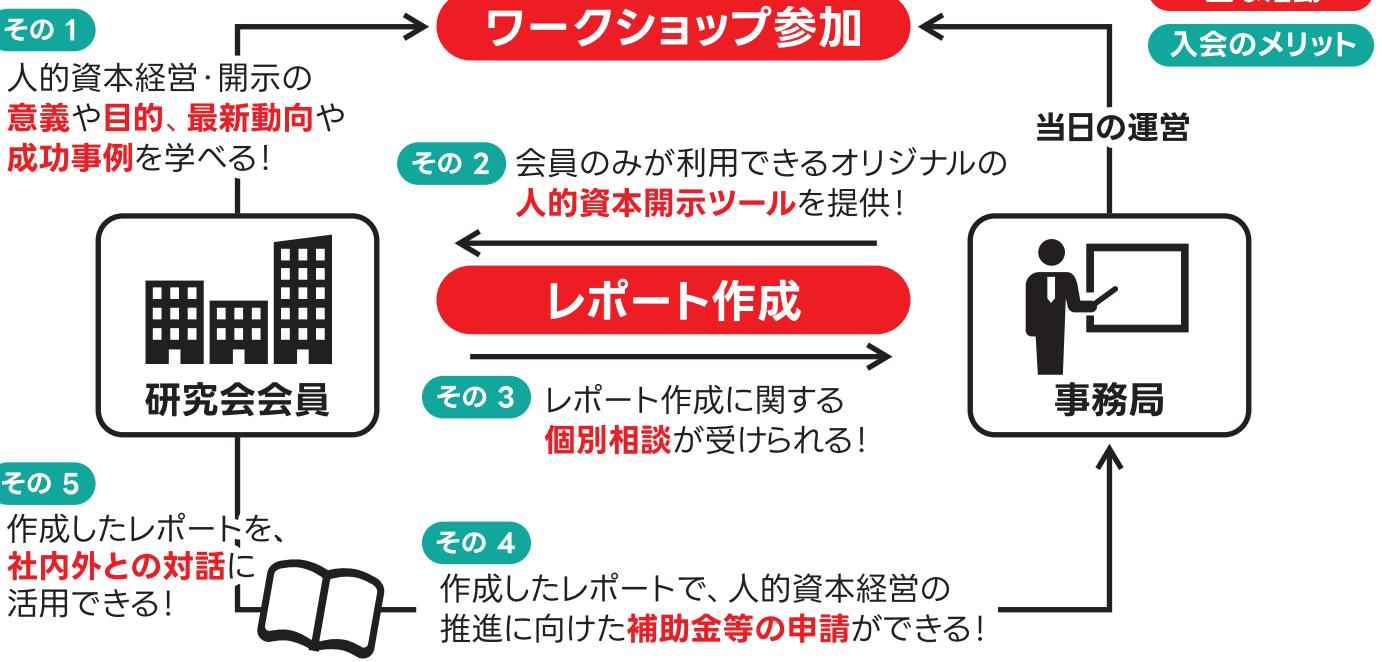
「人的資本経営研究会」とは

- 県内企業の**人的資本経営の導入・推進**を目的としたコミュニティです。
- 人的資本経営を導入するために、自社の現状を可視化し、人に関する方針や取組内容をまとめる**「人的資本開示レポート」の作成と公開***が、主な活動内容です。

*公開とは、社外への公開だけでなく、社内への公開も含まれます。社内公開だけでも、十分な効果が得られます。

研究会の主な活動と入会のメリット

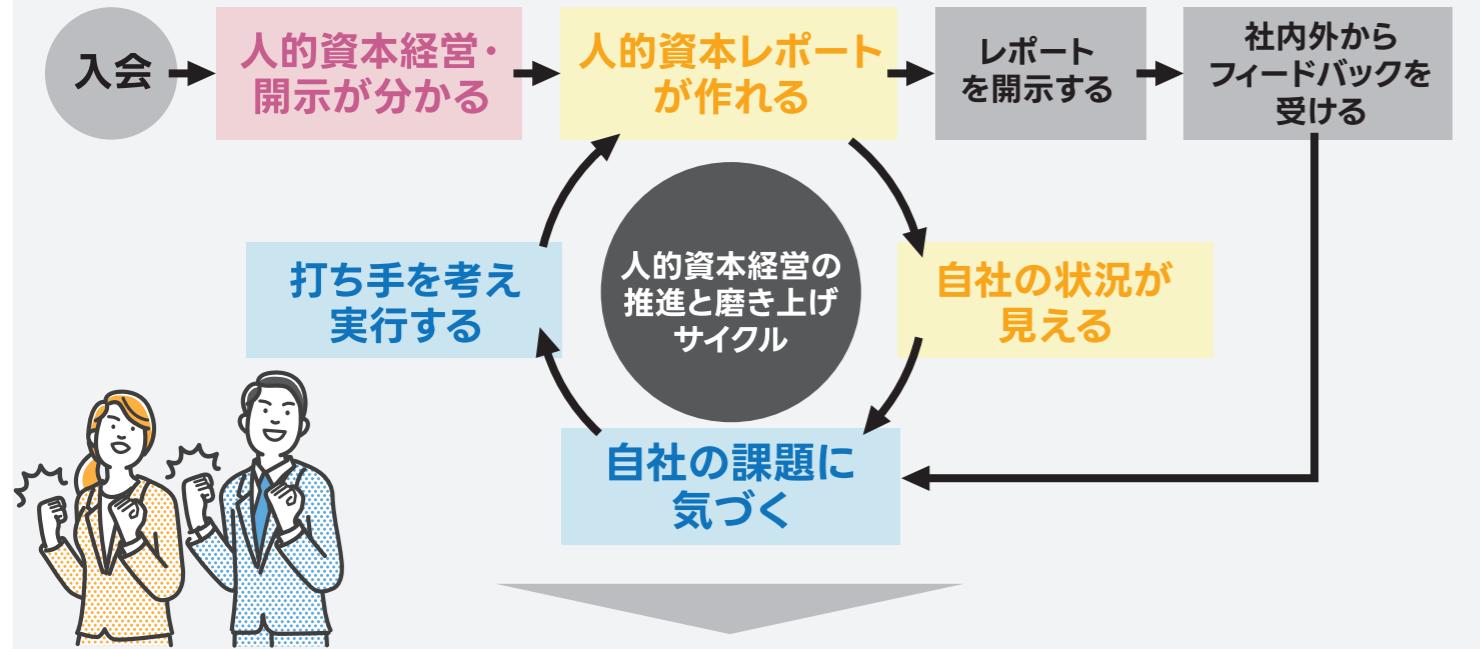
※詳細は後続ページをご覧ください



Q 研究会へ入会するとどうなる?

A 人的資本経営と開示の磨き上げサイクルを作れる

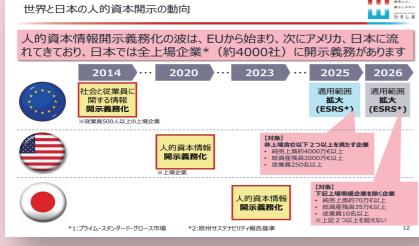
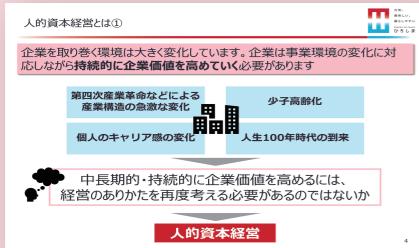
「人的資本経営研究会」へ入会後のジャーニー



人の価値を最大限発揮し、中長期的な企業価値の向上へ

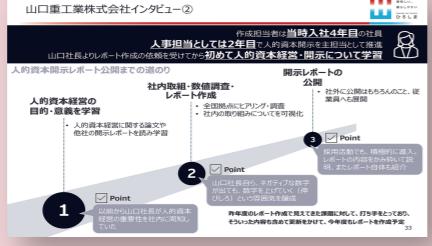
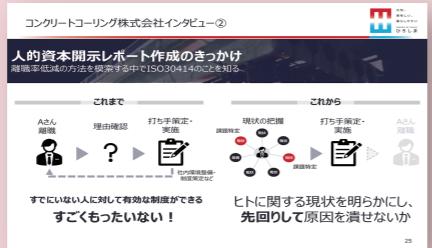
人的資本経営・開示が分かる

人的資本経営・開示に取り組む意義や目的、最新動向を解説

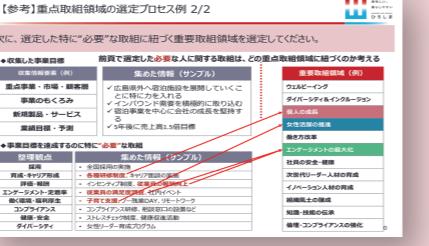


3回のワークショップを通して、理解を十分に深めることができます!

人的資本レポートを開示した企業へのインタビュー結果をご紹介



人的資本レポートを作成するための各種ツールと使い方のご説明



令和6年度のワークショップ活動記録は
県HPをご覧ください



人的資本レポートが作れる

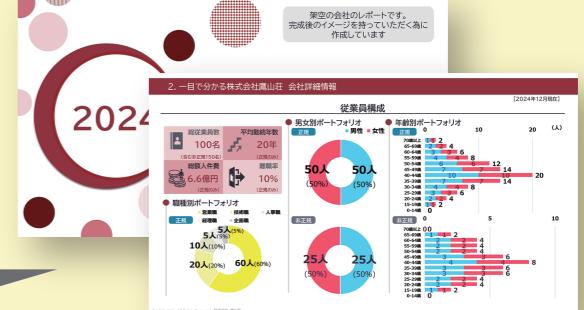
広島県が開発した人的資本開示ツールを活用することで、少ない負担で人的資本開示を行うことができます!

● 人的資本開示ツールを使う



- 疑問点・不明点は事務局へ相談可能!
- 悩みがちなポイントはQ&Aを用意!

● 人的資本レポートができる



自社の状況が見える



- ✓ 事業目標と人に関する施策の連動状況
- ✓ 人に関する定量的な情報(労働生産性など53指標)
- ✓ 人に関する定性的な情報(人事施策、福利厚生情報など)

令和6年度にレポートを開示した会員の声

「レポート作成を通じて、思考整理・言語化ができた」「レポート作成により、KPIの見直しに繋がった」など

※詳細は、裏表紙の「研究会の詳細・入会はこちる」からご覧ください

実際に企業が作成したレポートは
県HPをご覧ください



.....研究会での活動を終えた後は.....

自社の課題に気づく



- 会社として2本目の柱となるように、新規事業の更なる成長を経営戦略として掲げているが、**その達成に向けた明確な人事戦略が無い**ことに気がついた。

- 会社規模が大きくなっている(従業員数は増えた)が、経年比較すると**1人当たりの労働生産性が減少**していることに気がついた。

作成したレポートで、
補助金等の申請ができる!

人的資本経営の推進に向けて、必要な経費を最大80万円まで補助!
(広島県人的資本経営促進補助金)

打ち手を考え実行する



- 新規事業の成長に向けた独自の**人事戦略を立てる**ことを次期の事業計画に加えた。
- また、新規事業の発展に向けた人材育成の方針(キャリアプランやリスキリング)について、**社員への周知**を始めた。

- 労働生産性を向上させるために、デジタル化による業務の効率化のみならず、**現在よりも高単価商品の扱い点数を増やす**ことにした。
- そのためには、値段に見合う高品質のサービスを提供する必要があると考え、**従業員への教育により投資をすること**で、**サービスの質向上**を目指した。

